

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,324	27.4	719	62.5	715	67.3	422	59.0
25年3月期第2四半期	5,750	13.1	442	111.5	427	125.9	265	139.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 426百万円(67.6%) 25年3月期第2四半期 254百万円(92.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	56.93	—
25年3月期第2四半期	35.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,511	10,451	53.6
25年3月期	18,771	10,124	53.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,448百万円 25年3月期 10,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	17.6	2,450	15.0	2,400	14.2	1,450	13.2	195.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

なお、平成25年7月3日付でイーグル商事株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。また、平成25年9月2日付で株式会社ワイシーエムを設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	8,030,248株	25年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	614,562株	25年3月期	612,303株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	7,416,330株	25年3月期2Q	7,442,325株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	10
（セグメント情報等）	10
（重要な後発事象）	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策などを背景とした円安や株高傾向を受けて、企業業績の好転や個人消費の持ち直しが見られ、景気回復への期待が高まっております。しかしながら、新興国の景気減速懸念、アメリカの財政状況や欧州諸国の債務問題など、国内景気において下振れとなるリスクをかかえております。

当社グループが属する不動産業界でも、低金利融資の継続、住宅ローン減税や贈与税の非課税枠の特例措置などの政策に加え、消費税増税前の駆け込み需要の期待から、住宅着工戸数も安定した状態に戻りつつあり、不動産価格も持ち直し傾向にあります。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、分譲マンションや分譲宅地などの販売物件の早期商品化に取り組むとともに、積極的な企業誘致活動を推進してまいりました。

また、建設土木業界におきましては、引き続き厳しい受注競争下にあります。環境事業分野では、太陽光発電設備関連製品の販売を強力に推進するとともに、不動産事業分野との連携強化により受注量の確保と販売価格の引き上げを実現すべく活動してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は73億24百万円（前年同四半期比27.4%増）、営業利益は7億19百万円（前年同四半期比62.5%増）、経常利益は7億15百万円（前年同四半期比67.3%増）、四半期純利益は4億22百万円（前年同四半期比59.0%増）と第2四半期連結累計期間といたしましては売上高及び各利益金額は過去最高となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、平成25年3月完成の在庫分譲マンションの引渡しを行いました。これら在庫物件や新規分譲マンションの広告宣伝費の発生により、減収減益となりました。この結果、売上高は10億76百万円（前年同四半期比38.9%減）、セグメント損失は6百万円（前年同四半期は3億42百万円のセグメント利益）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、藤枝市内や島田市内などの宅地分譲用地や静岡市内の賃貸収益物件及び富士市内の工業施設用地の引渡しが行われ、増収増益となりました。

この結果、売上高は15億14百万円（前年同四半期比91.1%増）、セグメント利益は4億84百万円（前年同四半期は40百万円のセグメント利益）となりました。

③賃貸・管理事業

賃貸・管理事業におきましては、静岡市及び横浜市の賃貸収益物件や新規オープンの駐車場収入等により、増収増益となりました。

この結果、売上高は6億14百万円（前年同四半期比5.7%増）、セグメント利益は1億71百万円（前年同四半期比8.5%増）となりました。

④環境事業

環境事業におきましては、公共事業の縮減が継続する中、太陽光発電設備関連製品の販売引渡が行われたことに加え、当連結会計年度より本格的に始まった自社の売電事業などにより大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は40億7百万円（前年同四半期比61.7%増）、セグメント利益は2億8百万円（前年同四半期は17百万円のセグメント利益）となりました。

⑤ その他

飲食事業は新規店舗開店効果により増収となったものの、衣料品事業は商品の引渡し時期が第3四半期会計期間にずれ込んだため、その他事業は減収減益となりました。

この結果、売上高は1億12百万円（前年同四半期比17.1%減）、セグメント利益は22百万円（前年同四半期比9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は195億11百万円（前連結会計年度比3.9%増）となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金や商品及び製品が減少したものの、主に販売用不動産が増加したことなどにより、132億18百万円（前連結会計年度比8.1%増）となりました。固定資産は、減価償却費の計上などにより、62億92百万円（前連結会計年度比3.8%減）となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金が増加したものの、1年内返済予定の長期借入金や支払手形及び買掛金が減少したため、57億89百万円（前連結会計年度比6.1%減）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、32億70百万円（前連結会計年度比31.8%増）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は104億51百万円（前連結会計年度比3.2%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は53.6%（前連結会計年度比0.3ポイント減）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、9億53百万円（前年同四半期比65.9%増）となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益（7億14百万円）、減価償却費（1億70百万円）、未払金の増加（1億33百万円）などによる資金調達に対し、仕入債務の減少（△7億68百万円）、販売用不動産の取得などによるたな卸資産の増加（△5億9百万円）、法人税等の支払（△2億88百万円）などにより支出した結果、営業活動により支出した資金は9億84百万円（前年同四半期は21億62百万円の支出）となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の償還による収入（3億1百万円）などによる資金調達に対し、有価証券の取得（△2億50百万円）、固定資産の取得（△1億19百万円）、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得（△53百万円）などにより支出した結果、投資活動により支出した資金は1億20百万円（前年同四半期は1億67百万円の支出）となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増（8億79百万円）や長期借入れによる収入（6億80百万円）による資金調達に対し、長期借入金の返済（△3億31百万円）、配当金の支払（△96百万円）などにより支出した結果、財務活動により得られた資金は11億22百万円（前年同四半期は20億85百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、不動産事業分野では、第3四半期連結会計期間以降での竣工を予定している販売物件の工事は順調に推移しており、成約状況も好調に経過しております。

したがいまして、平成26年3月期の業績予想について、現時点では、平成25年4月30日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成25年7月3日付で、イーグル商事株式会社を全株式を取得し、連結の範囲に含めております。また、平成25年9月2日付で、株式会社ワイシーエムを設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,236,657	1,253,874
受取手形及び売掛金	1,303,657	1,247,794
商品及び製品	627,181	617,778
仕掛品	5,937	6,593
原材料及び貯蔵品	38,848	35,182
販売用不動産	8,571,869	9,359,214
未成工事支出金	53,422	67,860
その他	416,991	652,040
貸倒引当金	△25,752	△21,738
流動資産合計	12,228,813	13,218,598
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,052,322	1,982,483
土地	2,498,947	2,500,461
その他（純額）	1,307,639	1,235,472
有形固定資産合計	5,858,909	5,718,417
無形固定資産	47,903	49,145
投資その他の資産		
その他	689,226	583,063
貸倒引当金	△53,813	△57,751
投資その他の資産合計	635,412	525,311
固定資産合計	6,542,226	6,292,874
資産合計	18,771,039	19,511,473
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,485,538	731,734
短期借入金	2,496,150	3,375,250
1年内返済予定の長期借入金	923,067	494,850
未払法人税等	295,692	283,080
賞与引当金	50,324	48,799
役員賞与引当金	80,000	—
その他	835,063	855,891
流動負債合計	6,165,836	5,789,605
固定負債		
長期借入金	1,633,872	2,411,046
資産除去債務	14,812	14,989
その他	831,903	844,145
固定負債合計	2,480,588	3,270,181
負債合計	8,646,424	9,059,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,652,065	1,652,065
資本剰余金	1,854,455	1,854,455
利益剰余金	6,796,645	7,122,411
自己株式	△198,835	△201,866
株主資本合計	10,104,330	10,427,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,701	30,476
繰延ヘッジ損益	△13,133	△8,733
その他の包括利益累計額合計	17,568	21,743
少数株主持分	2,716	2,877
純資産合計	10,124,615	10,451,685
負債純資産合計	18,771,039	19,511,473

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	5,750,124	7,324,840
売上原価	4,421,066	5,649,241
売上総利益	1,329,057	1,675,599
販売費及び一般管理費	886,410	956,257
営業利益	442,647	719,341
営業外収益		
受取利息	211	6,214
受取配当金	2,004	2,823
持分法による投資利益	—	2,351
仕入割引	8,929	11,488
受取手数料	4,048	3,651
その他	20,163	15,323
営業外収益合計	35,357	41,851
営業外費用		
支払利息	45,963	38,230
持分法による投資損失	2,029	—
その他	2,637	7,777
営業外費用合計	50,629	46,007
経常利益	427,375	715,185
特別利益		
固定資産売却益	—	1,788
特別利益合計	—	1,788
特別損失		
固定資産除却損	7,776	2,736
減損損失	23,886	—
特別損失合計	31,663	2,736
税金等調整前四半期純利益	395,712	714,237
法人税、住民税及び事業税	114,214	276,618
法人税等調整額	15,557	15,259
法人税等合計	129,772	291,877
少数株主損益調整前四半期純利益	265,939	422,359
少数株主利益	379	160
四半期純利益	265,559	422,199

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,939	422,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,195	△225
繰延ヘッジ損益	1,695	4,399
その他の包括利益合計	△11,500	4,174
四半期包括利益	254,439	426,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	254,059	426,374
少数株主に係る四半期包括利益	379	160

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	395,712	714,237
減価償却費	123,970	170,988
減損損失	23,886	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,914	△76
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,162	△1,525
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60,000	△80,000
受取利息及び受取配当金	△2,216	△9,037
支払利息	45,963	38,230
持分法による投資損益 (△は益)	2,029	△2,351
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,788
固定資産除却損	7,776	2,736
売上債権の増減額 (△は増加)	288,550	51,964
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△962,485	△509,164
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,270	127
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,244,729	△768,504
未払金の増減額 (△は減少)	△16,553	133,894
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6,148	△30,275
前受金の増減額 (△は減少)	38,743	33,397
預り金の増減額 (△は減少)	22,620	△8,965
その他	△219,352	△399,296
小計	△1,551,210	△665,408
利息及び配当金の受取額	2,174	9,126
利息の支払額	△46,544	△39,787
法人税等の支払額	△566,728	△288,813
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,162,309	△984,883
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△250,000
有価証券の償還による収入	—	301,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△53,459
固定資産の取得による支出	△139,760	△119,799
固定資産の売却による収入	—	2,744
貸付けによる支出	△5,000	—
貸付金の回収による収入	134	2,902
その他	△22,431	△3,423
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,057	△120,035

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,908,200	879,100
長期借入れによる収入	535,000	680,000
長期借入金の返済による支出	△247,542	△331,043
自己株式の取得による支出	△19,968	△3,030
配当金の支払額	△85,658	△96,173
リース債務の返済による支出	△4,969	△6,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,085,060	1,122,135
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△244,306	17,216
現金及び現金同等物の期首残高	819,142	936,657
現金及び現金同等物の四半期末残高	574,836	953,874

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 事業	環境事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,762,144	792,690	581,450	2,478,462	5,614,748	135,376	5,750,124
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	23,181	—	23,181	95,223	118,404
計	1,762,144	792,690	604,632	2,478,462	5,637,929	230,599	5,868,529
セグメント利益	342,173	40,256	158,118	17,202	557,750	25,300	583,050

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	557,750
「その他」の区分の利益	25,300
セグメント間取引消去	855
全社費用(注)	△141,258
四半期連結損益計算書の営業利益	442,647

(注)全社費用は主に、セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「環境事業」セグメントにおける事業用固定資産について、減損損失を特別損失に計上しております

す。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては23,886千円であります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 事業	環境事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,076,410	1,514,661	614,515	4,007,071	7,212,658	112,181	7,324,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	24,414	—	24,414	136,285	160,700
計	1,076,410	1,514,661	638,929	4,007,071	7,237,073	248,467	7,485,540
セグメント利益又は損失 (△)	△6,843	484,046	171,616	208,248	857,068	22,820	879,888

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	857,068
「その他」の区分の利益	22,820
セグメント間取引消去	772
全社費用（注）	△161,319
四半期連結損益計算書の営業利益	719,341

(注) 全社費用は主に、セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

資本金の額の減少

当社は、平成25年10月21日開催の取締役会において、平成25年12月17日開催予定の臨時株主総会にて、資本金の額の減少（減資）について付議することを決議いたしました。

(1) 減資の目的

今後の資本政策の柔軟性を向上させることを目的とします。

(2) 減資の要領

①減少すべき資本金の額

資本金の額を1,552,065千円減少し、100,000千円とします。

②減資の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを無償で減少し、その減少額1,552,065千円を全額「その他資本剰余金」に振り替えます。

(3) 減資の日程

- | | |
|--------------|-----------------|
| ①取締役会決議日 | 平成25年10月21日 |
| ②臨時株主総会決議日 | 平成25年12月17日（予定） |
| ③債権者異議申述公告 | 平成25年12月18日（予定） |
| ④債権者異議申述最終期日 | 平成26年1月20日（予定） |
| ⑤減資の効力発生日 | 平成26年1月21日（予定） |